

問1 下関条約によって日本が清から獲得した約3億1000万円（当時の金額）にのぼる多額の賠償金は、その後の日本の産業や軍備に大きな影響を与えました。この賠償金の主な使途として最も適切なものはどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

1. 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。
2. 富岡製糸場を建設し、生糸の輸出を拡大するための資金として活用された。
3. 日本銀行を設立し、金本位制から銀本位制へと移行するための準備金とされた。
4. 全国に鉄道網を整備し、公立の小学校をすべて無償化するための費用に充てられた。

問2 地方自治が「民主主義の学校」と呼ばれる理由として、最もふさわしい説明を選びなさい。（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 住民が地域の課題を自ら考え、話し合いによる合意形成を通じて解決する経験が、民主主義の担い手を育てることにつながるため
2. 地方公共団体が国から独立した法人格を持ち、国からの干渉を受けずに独自の予算を編成して行政運営を行う権限を持っているため
3. すべての住民が適切な教育を受けられるように、地方公共団体が公立の小中学校を設置して教育環境を整える義務を負っているため
4. 国の政治において国民の意見が適切に反映されるよう、国政選挙における投票所の管理や開票実務を地方自治体が担当しているため

問3 南アメリカやアフリカの歴史的背景において、多くの国が独立後もかつての支配国（宗主国）の言語を使い続けている理由として、最も適切な説明はどれか。（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 多くの民族が暮らす国において、特定の民族の言語を優先すると対立が起きるため、中立的な共通の言葉として利用しているから
2. 独立する際の条件として、旧宗主国からその言語を公用語とすることを国際法で義務付けられたから
3. 植民地支配の過程で先住民の言語がすべて失われ、ヨーロッパの言語以外に話せる言葉がなくなったから
4. 近隣諸国との紛争を避けるために、あえて自国の文化を捨ててヨーロッパの文化を強制的に受け入れたから

問4 日本の主要空港（成田、東京国際、関西国際、那覇、福岡、新千歳、中部国際、大阪）の貨物取扱量の特徴について述べた文として、適切なものはどれか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 国際線貨物取扱量が国内線貨物取扱量を上回っている空港は、成田国際空港を含めて国内に4つ存在する。
2. 那覇空港は沖縄の地理的条件を活かした国際物流拠点となっているが、その国際線貨物取扱量は国内第2位の規模である。
3. 成田国際空港は国際線貨物取扱量が極めて多いが、国内線貨物取扱量においても日本最大の規模を誇っている。
4. 北海道や九州の拠点である新千歳空港や福岡空港は、成田国際空港と同様に国内線よりも国際線の貨物取扱量の方が多い。

問5 ある地点の露頭（地層が露出している場所）を観察したところ、下部の泥岩層からアンモナイトの化石が発見され、その上に砂岩の層が積み重なっていることが確認されました。このアンモナイトの化石から判断できる内容として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. この地層が堆積した当時の気温や水深などの環境
2. この地層が古生代に堆積したという地質年代
3. この地層が中生代に堆積したという地質年代
4. この地層が新生代に堆積したという地質年代

問6 企業の活動目的や社会貢献に関する記述のうち、企業の社会的責任（CSR）の具体的な事例として最も適切なものはどれですか。（2022年 沖縄公立入試 類似）

1. 食品メーカーが、品質保持期限が迫った食品をフードバンクに寄付し、福祉施設などで活用してもらう。
2. 製造コストを極限まで抑えるために、安全基準を満たしていない安価な原材料を意図的に使用する。
3. 市場での独占的な地位を利用して、他社の参入を妨害するために不当な価格設定を行う。
4. 労働環境の改善を一切行わず、従業員に長時間労働を強いることで短期的な利益の最大化を図る。

問7 18世紀後半、深刻な食料不足をもたらした天明のききんの後、老中の松平定信は「寛政の改革」に着手しました。この改革において、将来の飢饉や災害に備えるために大名や村々に米を蓄えさせた政策を何といいますか。（2021年 沖縄公立入試 類似）

1. 困米
2. 上米の制
3. 七分積金
4. 旧里帰農令

問8 南アメリカ大陸に位置するブラジルなどの国々において、街の中で最も一般的に見られる宗教的な景観や特徴について述べたものとして、適切なものはどれですか。（2021年 沖縄公立入試 類似）

1. 十字架が掲げられたカトリックの教会が、歴史的な街並みの中心に多く見られる。
2. ドーム型の屋根とミナレット（塔）を持つイスラム教のモスクが、各地に点在している。
3. 色鮮やかな彫刻が施されたヒンドゥー教の寺院が、農業地帯のシンボルとなっている。
4. 古くから伝わる仏教の寺院が、アンデス山脈の各地に建立されている。

問9 物体が摩擦のない一定の傾きの斜面を滑り降り、そのままなめらかに水平面へと移って運動を続ける場合を考えます。斜面を運動している間と、水平面に達した後の「運動の向きにはたらく力の大きさ」を比較した説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. 斜面上では重力の斜面に平行な分力が一定の大きさではたらく続けるが、水平面上ではその力は零になる
2. 斜面上よりも水平面上の方が速さが速いため、水平面上の方が運動の向きにはたらく力は大きくなる
3. 斜面上では重力の斜面に平行な分力がはたらくが、水平面上ではそれより小さい一定の力が運動の向きにはたらく続ける
4. 斜面から水平面に移った瞬間に、運動の向きにはたらく力は進行方向とは逆向きにはたらくようになる

問10 地球が自らの地軸を中心として1日に1回回転する運動と、太陽の周りを1年で1回回転する運動の名称の組み合わせとして正しいものはどれか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 自転と公転
2. 自転と年周運動
3. 公転と自転
4. 日周運動と公転

問11 日本の気候区分のうち、1月の最低気温が2度前後まで下がり、冬の降水量が夏の約2.6倍に達するような、冬に降水が集中する特徴を持つ気候帯はどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

1. 日本海側の気候
2. 太平洋側の気候
3. 瀬戸内の気候
4. 中央高地の気候

問12 インドの宗教と社会生活について述べた文として、最も適切なものはどれですか。現地の風景として、多くの人が川に身を浸して祈りを捧げている様子や、牛が街中で大切に扱われている状況をふまえて答えなさい。（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 人口の約8割を占めるヒンドゥー教徒は、川での沐浴を神聖な儀式として重視している。
2. 唯一神アッラーを信仰するイスラム教徒が人口の大部分を占め、1日5回の礼拝を行っている。
3. インドで誕生した仏教が、現在も国民の約8割に信仰される最大の宗教となっている。
4. 欧米諸国から伝わったキリスト教が広まり、国民のほとんどが教会での儀礼を優先している。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。	獲得した賠償金の多くは、再び起こるであろう戦争に備えた軍備拡張費や、重工業化を推進するための資金に充てられました。特に、福岡県に建設された官営の八幡製鉄所の建設資金となったことは、日本の産業革命を加速させる重要な契機となりました。富岡製糸場や日本銀行の設立は日清戦争以前の出来事です。
問2	答え 1 住民が地域の課題を自ら考え、話し合いによる合意形成を通じて解決する経験が、民主主義の担い手を育てることにつながるため	住民が身近な問題を自分たちのごとして話し合い、合意を目指して協力するプロセスは、民主主義の本質を学ぶ実践的なトレーニングとなります。こうした地方レベルでの政治参加の経験が、結果として国全体の民主政治を支える市民を育む基盤となることから、このように表現されます。
問3	答え 1 多くの民族が暮らす国において、特定の民族の言語を優先すると対立が起きるため、中立的な共通の言葉として利用しているから	アフリカなどの植民地であった地域では、かつての宗主国の都合によって国境が引かれたため、一つの国の中に異なる言語を持つ多くの民族が共存することになりました。特定の民族の言葉を公用語に選ぶと他民族の反発を招く恐れがあるため、あえて部外者の言語である旧宗主国の言葉を共通の公用語とすることで、国内の統合を図っているという背景があります。
問4	答え 1 国際線貨物取扱量が国内線貨物取扱量を上回っている空港は、成田国際空港を含めて国内に4つ存在する。	日本の航空貨物輸送では、成田、関西、中部、東京（羽田）といった大規模な国際空港において、国内線よりも国際線の貨物取扱量が多くなる傾向があります。成田国際空港の国際線貨物取扱量は約1,929千トンと突出しており、他の空港を大きく引き離しています。那覇空港も「国際貨物ハブ」として機能していますが、国際線貨物取扱量の順位としては第4位であり、上位の空港とはまだ大きな規模の差があります。一方、新千歳空港などは国内線の貨物需要が中心となっています。
問5	答え 3 この地層が中生代に堆積したという地質年代	アンモナイトは中生代にのみ生存していた生物であるため、その化石が含まれる地層は中生代に堆積したことがわかります。このように、地層が形成された当時の地質年代を特定する役割を持つ化石を示準化石といいます。泥岩層の上に砂岩層が重なっていることから、地層の逆転が起きていなければ、砂岩層もアンモナイトがいた時代か、それよりも新しい時代に堆積したと推定できます。
問6	答え 1 食品メーカーが、品質保持期限が迫った食品をフードバンクに寄付し、福祉施設などで活用してもらう。	企業の社会的責任（CSR）は、文化財の保護、災害支援、地域貢献など、社会の持続的な発展に寄与する活動を指します。安全性を犠牲にしたコスト削減や、不当な独占行為、劣悪な労働環境での操業は、社会的責任に反する行為であり、企業の信頼を大きく損なう要因となります。
問7	答え 1 困米	18世紀後半に発生した天明のききんは、全国で多くの餓死者を出し、打ちこわしなどの社会不安を招きました。これを受けて松平定信は、非常時の食料確保を目的として、諸大名に石高1万石につき50石の米を蓄えさせる「困米」を命じました。あわせて、町人に対しても町入用の節約分の7割を積み立てさせる「七分積金」を実施し、民衆の救済制度を整えました。
問8	答え 1 十字架が掲げられたカトリックの教会が、歴史的な街並みの中心に多く見られる。	南アメリカはスペインやポルトガルによる長期間の植民地支配を受けたため、文化や言語、宗教においてそれらの国の強い影響を受けています。特に宗教面では、カトリックの信仰が社会に深く根付いており、都市の広場に面して立派なカトリック教会が建てられている光景は、この地域の典型的な景観となっています。
問9	答え 1 斜面上では重力の斜面に平行な分力が一定の大きさではたらく続けるが、水平面上ではその力は零になる	斜面上では重力を分解したときの「斜面に平行な方向の分力」が運動の向きにはたらく続けるため、物体は加速します。しかし、水平面に達すると、重力は運動の向きに対して垂直な方向（真下）にのみはたらくようになり、運動の向き（水平方向）の分力はなくなります。そのため、摩擦や空気抵抗がない場合、水平面上の物体にはたらく運動の向きの力は零となり、物体は等速直線運動を行います。
問10	答え 1 自転と公転	地球が自分自身を軸として回転することを自転と呼び、その周期は1日である。一方、地球が太陽の周りを回ることを公転と呼び、約365日（1年）かけて1周する。これらは地球の基本的な運動であり、昼夜の変化や季節の変化の要因となる。
問11	答え 1 日本海側の気候	日本海側の気候は、北西の季節風の影響を強く受けるため、12月から1月にかけての降水量（降雪量）が非常に多くなるのが最大の特徴です。提示された統計情報の通り、夏の降水量が150mm程度であるのに対し、冬の降水量が400mmに達する傾向は、太平洋側の「冬に乾燥し晴天が続く」特徴や、瀬戸内の「年間を通じて降水量が少ない」特徴とは明らかに異なります。
問12	答え 1 人口の約8割を占めるヒンドゥー教徒は、川での沐浴を神聖な儀式として重視している。	インドではヒンドゥー教が社会の基盤となっており、人口の約80%が信者です。彼らは特定の川を神聖視し、そこで沐浴を行うことで心身を清めようとしています。仏教はインドで誕生しましたが、現在のインドにおける信仰者の割合はわずかであり、ヒンドゥー教が最も一般的です。